

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 21年 4月度)

対象期間：平成 21年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	34.54 ( t /月)
木くず	28.44 ( t /月)
繊維くず	0.33 ( t /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	2009/04/01	2009/04/01	2009/04/01
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物 ( ) ※4	
	ばいじん ( ) ※4	
	塩化水素 ( ) ※4	
	窒素酸化物 ( ) ※4	

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 21年 5月度)

対象期間：平成 21年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	8.89 ( t /月)
木くず	23.52 ( t /月)
繊維くず	0.66 ( t /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	2009/05/21	2009/05/21	2009/05/21
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物 ( ) ※4	
	ばいじん ( ) ※4	
	塩化水素 ( ) ※4	
	窒素酸化物 ( ) ※4	

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 21年 6月度)

対象期間：平成 20年 4月 1日 ~ 平成 21年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	11.93 ( t /月)
木くず	36.12 ( t /月)
繊維くず	0.11 ( t /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	2009/06/20	2009/06/20	2009/06/20
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物 ( ) ※4	
	ばいじん ( ) ※4	
	塩化水素 ( ) ※4	
	窒素酸化物 ( ) ※4	

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 21年 7月度)

対象期間：平成 21年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	16.09 ( t /月)
木くず	16.44 ( t /月)
繊維くず	0.33 ( t /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	2009/07/10	2009/07/10	2009/07/10
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物 ( ) ※4	
	ばいじん ( ) ※4	
	塩化水素 ( ) ※4	
	窒素酸化物 ( ) ※4	

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 21年 8月度)

対象期間：平成 21年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

[規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	8.55 ( t /月)
木くず	13.2 ( t /月)
繊維くず	0 ( t /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

[規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	2009/08/31	2009/08/31	2009/08/31
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果

[規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 17年 7月 28日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 17年 8月 11日
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物 ( ) ※4	
	ばいじん ( ) ※4	
	塩化水素 ( ) ※4	
	窒素酸化物 ( ) ※4	

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 21年 9月度)

対象期間：平成 21年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	8.78 ( t /月)
木くず	65.64 ( t /月)
繊維くず	0 ( t /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	2009/09/14	2009/09/14	2009/09/14
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 16年 8月 11日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 16年 9月 21日
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物 ( ) ※4	
	ばいじん ( ) ※4	
	塩化水素 ( ) ※4	
	窒素酸化物 ( ) ※4	

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿(焼却)(平成 21年 10月度)

対象期間：平成 21年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	0.34 ( t /月)
木くず	29.88 ( t /月)
繊維くず	0 ( t /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	2009/10/13	2009/10/13	2009/10/13
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物 ( ) ※4	
	ばいじん ( ) ※4	
	塩化水素 ( ) ※4	
	窒素酸化物 ( ) ※4	

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿(焼却)(平成 21年 11月度)

対象期間：平成 21年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	4.73 ( t /月)
木くず	40.44 ( t /月)
繊維くず	0 ( t /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	2009/11/09	2009/11/09	2009/11/09
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物 ( ) ※4	
	ばいじん ( ) ※4	
	塩化水素 ( ) ※4	
	窒素酸化物 ( ) ※4	

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。



産業廃棄物処理施設維持管理記録簿(焼却)(平成 21年 12月度)

対象期間：平成 21年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	0.23 ( t /月)
木くず	22.8 ( t /月)
繊維くず	0 ( t /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	2009/12/15	2009/12/15	2009/12/15
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物 ( ) ※4	
	ばいじん ( ) ※4	
	塩化水素 ( ) ※4	
	窒素酸化物 ( ) ※4	

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 22年 1月)

対象期間：平成 21年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	0.9 ( t /月)
木くず	63.96 ( t /月)
繊維くず	0 ( t /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	2010/01/06	2010/01/06	2010/01/06
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物 ( ) ※4	
	ばいじん ( ) ※4	
	塩化水素 ( ) ※4	
	窒素酸化物 ( ) ※4	

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 22年 2月度)

対象期間：平成 21年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	5.85 ( t /月)
木くず	34.8 ( t /月)
繊維くず	0.11 ( t /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	2010/02/26	2010/02/26	2010/02/26
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物 ( ) ※4	
	ばいじん ( ) ※4	
	塩化水素 ( ) ※4	
	窒素酸化物 ( ) ※4	

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 22年 3月度)

対象期間：平成 21年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	5.18 ( t /月)
木くず	64.32 ( t /月)
繊維くず	0.79 ( t /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)
その他(	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	2010/03/19	2010/03/19	2010/03/19
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	2010/03/19	2010/03/19
測定結果が得られた日	2010/03/30	2010/03/30
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物 ( ) ※4	
	ばいじん ( ) ※4	
	塩化水素 ( ) ※4	
	窒素酸化物 ( ) ※4	

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。